

Jazz meets Classics!

—Ted Rosenthal Trio with Okayama Philharmonic Orchestra—

○ARTS

クラシックのあの名曲を、ニューヨークを拠点とするジャズトリオと岡山フィルが奏でる「ジャズ×クラシック」の世界へ。

2026.11.3 TUE.

13:30 OPEN 14:00 START

会場：岡山芸術創造劇場 ハレノワ 中劇場

Okayama Performing Arts Theatre, Harenowa, Playhouse

全席指定 一般：3,000 円 ユース：1,000 円 (19歳以下、25歳未満の学生)

主催：岡山市／公益財団法人岡山文化芸術創造／おかやまアーツフェスティバル実行委員会
(おかやまアーツフェスティバル 2026 主催事業)

○ARTS

OKAYAMA ARTS FESTIVAL 2026



Jazz meets Classics! —Ted Rosenthal Trio with Okayama Philharmonic Orchestra—

Program

ブラームス：交響曲第3番 第3楽章「ポコ・アレグレット」、
ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ「悲愴」(トリオ)、ショパン：マズルカ ほか

Ted Rosenthal Trio テッド・ローゼンタール・トリオ

ピアノ | テッド・ローゼンタール Ted Rosenthal

1959年、ニューヨーク郊外のグレート・ネック生まれ。高校時代にレニー・トリスターノやジャッキー・バイアードに師事し、その後マンハッタン音楽院でクラシックピアノを学ぶ。1988年に開催された第2回国際セロニアス・モンク・ピアノ・コンテストで優勝し、一躍注目を集めた。1990年代にはジェリー・マリガン・カルテットのピアニストとして活躍。リー・コニッツやランディ・ブレッカーらとの共演でも知られ、彼のアレンジによるアルバム「Thank You, Gerry!」はグラミー賞にノミネートされた。2009年に結成したトリオ(テッド・ローゼンタール、植田典子、クインシー・デイビス)では、『So In Love』『Impromptu』を発表。『Out of This World』は全米ジャズラジオチャート第1位を獲得した。2014年には『ラブソング・イン・ブルー』初演90周年記念公演のピアニストに抜擢されるなど、ジャズとクラシックの両分野で高い評価を得ている。近年はグレート・アメリカン・ソングブックの独創的なアレンジやクラシック作品を題材とした斬新なジャズアレンジ、オリジナル作品を収録した4枚のCDシリーズを発表している。作曲家としても活動の幅は広く、2019年にはジャズオペラ『Dear Erich』がニューヨーク・シティ・オペラで初演された。現在はジュリアード音楽院およびマンハッタン音楽院で後進の指導にもあたっている。



ドラム | クインシー・デイビス Quincy Davis

ミシガン州グランドラビッツ生まれ。6歳よりピアノとドラムを始め、インターロックン芸術アカデミーでクラシック打楽器を学ぶ。ウェスタン・ミシガン大学では伝説的ドラマー、ビリー・ハートに師事し、在学中から数々のジャズフェスティバルで高い評価を得た。2000年にニューヨークへ移り、ヴィレッジ・ヴァンガード、ブルーノート、バードランド、スモールズなどの名門ジャズクラブで活躍。これまでにフランク・ウェス、パキート・デリベラ、カート・エリング、クリスチャン・マクブライド、ロイ・ハーグローヴ、レジーナ・カーターなど数多くの著名アーティストと共演してきた。2013年にはリーダー作『Songs In the Key of Q』を発表し、JazzWeekジャズラジオチャート第1位を獲得。参加作品は50枚を超え、テッド・ローゼンタールをはじめ多くのジャズミュージシャンの録音に参加している。後進の育成にも取り組み、2017年より北テキサス大学ジャズ学科ドラムセット専攻の准教授および学科主任を務める。ジャズ・ドラミングに関するレッスン動画や著名ドラマーへのインタビューを配信するYouTubeチャンネルも運営している。

ベース | 植田 典子 Noriko Ueda

兵庫県出身。4歳でピアノを始め、16歳でエレクトリックベースを手にした。ジャズへの関心の高まりを機にウッドベースに転向。パークリー音楽大学でジャズ作曲を学ぶ。卒業後はニューヨークに拠点を構え、演奏家・作曲家として活動を続けている。現在は、ジャズグループArtemis(アルテミス)のメンバーとしてツアーを行っており、同グループは2023-2025年にDownBeat誌から「Jazz Group of the Year」、また2024-2026年にJazz Journalists Associationから「Mid-Sized Ensemble of the Year」をどちらも3年連続受賞。同年2月にBlue Note Recordsよりリリースされた3枚目のアルバム『Arboresque』は、JazzWeek Jazz Radio Chartで5週連続1位を記録した。テッド・ローゼンタール・トリオのメンバーとしても20年以上にわたって共演を重ねている。リーダーアルバム『Debut』は、2015年に寺島レコードよりリリースされた。これまでにカーネギーホール、ケネディ・センター、リンカーン・センター、バードランド、ヴィレッジ・ヴァンガード、ブルーノートなどの名門会場や数多くのジャズフェスティバルに出演。作曲家としては、BMIよりビッグバンド作品に対してチャールリー・パーカー賞を受賞。2022年より、ニューヨーク州立大学パーチェス校のジャズ科にて教鞭をとり、次世代のジャズミュージシャンの育成にも力を注いでいる。

クラシックのあの名曲を、ニューヨークを拠点とするジャズトリオと岡山フィルが奏でる「ジャズ×クラシック」の世界へ。



© 有田周平

指揮 松井 慶太

1984年青森県八戸市生まれ。東京音楽大学指揮専攻卒業。指揮を患上淳一、汐澤安彦の各氏に師事。16歳のときピアニストとしてポーランド国立クラフク交響楽団と共演。第15回東京国際音楽コンクール〈指揮〉にて入賞・奨励賞受賞。これまでに、ライブ・ツィヒ交響楽団、ブラハ交響楽団室内オーケストラ、ドナウ交響楽団、ベトナム国立交響楽団をはじめとして、国内外のオーケストラ、吹奏楽団、合唱団を指揮。2011年～2018年東京混声合唱団コンダクター・イン・レジデンスを務める。現在、オーケストラ・アンサンブル金沢パーマナント・コンダクター、東京音楽大学作曲指揮専攻(指揮)特任教授。

岡山フィルハーモニック管弦楽団
(アンサンブル編成)

岡山にゆかりのあるメンバーを中心に構成された岡山県初のプロオーケストラ。世界の著名な指揮者、ソリストを迎えて開催する定期演奏会をはじめ、若い演奏家の育成事業、青少年の情操教育に資する事業、子育て支援や地元演奏団体との共演等、地域における音楽芸術振興の中心的な役割を担っており、公演回数は年間100回を超えている。2013年には初の首席指揮者としてハンス・イェルク・シェレンベルガーが就任し岡山フィル強化に取り組んできた。2022年度からは、故・秋山和慶がミュージックアドバイザー(現 名誉ミュージックアドバイザー)に就任。

2026 11.3 火・祝 13:30開場 14:00開演
岡山芸術創造劇場 ハレノワ 中劇場

全席指定 一般 3,000円 ユース(U19) 1,000円 ※25歳未満の学生含む

※購入時にルネスホールにて11/1開催「テッドローゼンタール・ピアノ・トリオコンサート」チケット提示で500円引き(チケットセンター、ボックスオフィスのみ)

問い合わせ おかやまアーツフェスティバル実行委員会事務局(岡山シンフォニーホール事業部内)
Tel:086-224-1950(休館日を除く10:00～17:00)

プレイガイド

岡山シンフォニーホールチケットセンター…………… 086-234-2010
(休館日を除く10:00～18:00) ※9/24までリニューアルのため休業

岡山芸術創造劇場ボックスオフィス…………… 086-201-2200
(休館日を除く10:00～18:00)

岡山シンフォニーホール /
岡山芸術創造劇場 オンライン・チケット

<https://piagetii.s2.e-get.jp/ocacticket/pt/>



ぎんざやプレイガイド…………… 086-222-3244
(平日10:00～18:30、土・日・祝9:30～17:00) ※ユースチケットの取り扱い無し

イープラス…………… eplus.jp/ ファミリーマート
チケットぴあ…………… [Pコード:332-164] <https://t.pia.jp/>
ローソンチケット…………… [Lコード:61727] <https://l-tike.com/>

注意事項

- 未就学児はご入場いただけません。
- ユースチケットは入場時身分証明書
- 車いすで鑑賞をご希望のお客様は、ご案内できるスペースに限りがございますので、事前に岡山芸術創造劇場ボックスオフィスまでお問い合わせください。
- 営利目的でのチケット購入ならびに転売は固くお断りします。
- 公演中止、または主催者がやむを得ないと判断する場合は、チケットの払い戻しはいたしません。
- ご購入いただいたチケットのキャンセル・変更はお受けできません。

公演にあたって

- やむを得ない事情により、内容・出演者が増える場合があります。
- 開演後は入場を制限させていただきます。また本来のお席にご案内できない場合がございます。ご了承ください。
- 託児は、提携託児「わいわい保育園」をご利用いただけます。(チケット提示で託児料半額)
- タクシーで来場される場合、地下駐車場まで降車できます(迎車、配車はできません)。
- 障害などの理由により歩行が困難な方は専用の車両スペースをご利用いただけます(事前申し込み・先着順。ハレノワ施設担当までお問い合わせください)。